

小学5年 社会

1

だいすけさんたちのグループは、まちの消ぼうのしせつやせつび、消ぼうしょの仕事調べました。次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

(1) まちの消ぼうのしせつやせつびを調べて発表しました。正しいことを発表しているものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ①

1



ぼう火水そうは、だれでもすぐに使えるように、建物の入り口などに置かれています。

2



消火せんは、消ぼう車が入ってきたときに使えるように、道路のわきに置かれています。

3



消火器は、かぎがかけられた入れ物にしまっており、消ぼうしょの人しか使えないきまりになっています。

4

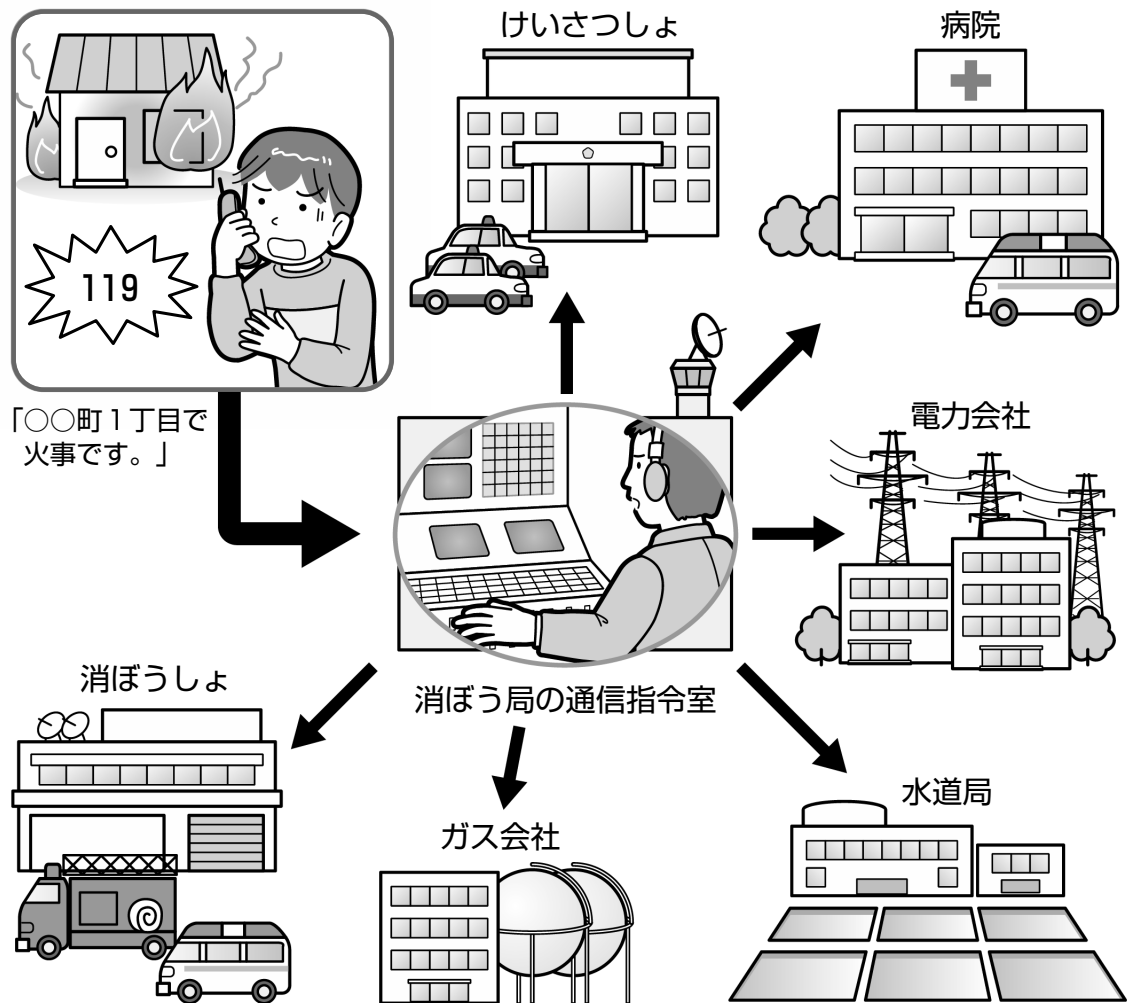


ひなん所は、みんなが集まりやすいように、駅前などにぎやかな場所に指定されています。

(2) 消ぼうしょに見学に行き、消ぼうしょの人が火事のげん場にすばやくかけつけることができるくふうを調べてまとめました。まとめた内ようとして正しいものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ②

- 1 消ぼうしょの人たちは、見学に来た人を案内しながら、説明をしていました。
- 2 消ぼうしょの人たちは、地いきの人たちといっしょに消火訓練をしていました。
- 3 消ぼうしょの人たちは、地いきに置かれている消火せつびの点けんをしていました。
- 4 消ぼうしょの人たちは、出動にそなえて訓練や消ぼう車の点けんをしていました。

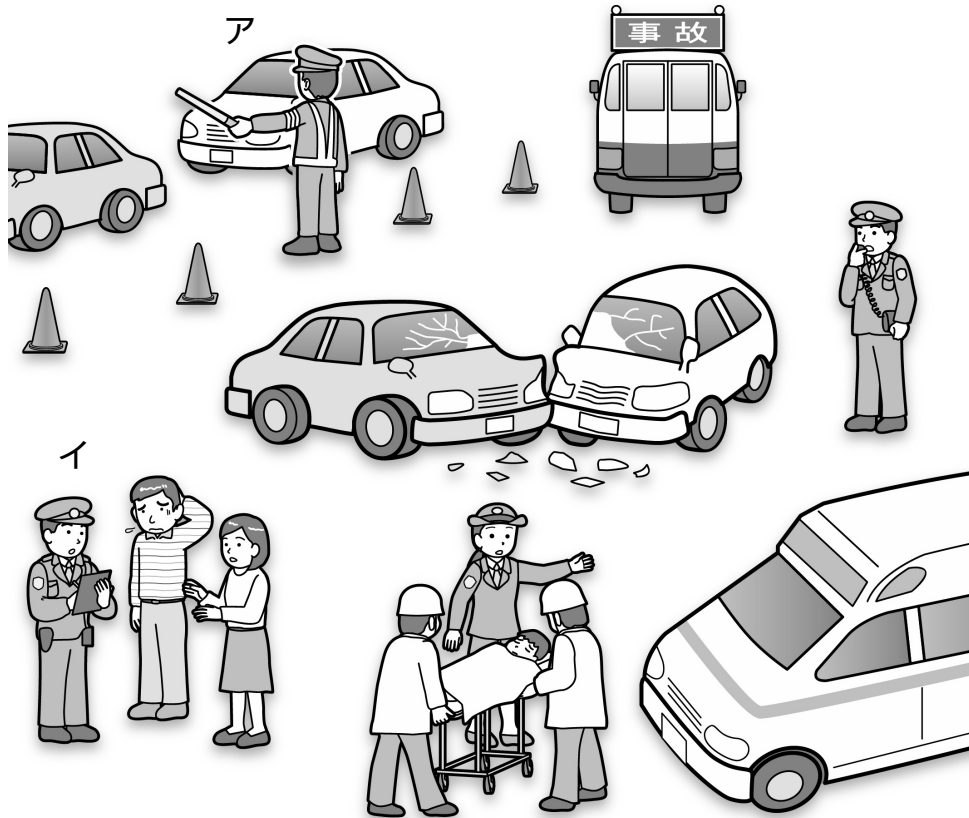
- (3) 『〇〇町1丁目で火事がおきています。人や車が集まってきけんですので、付近の交通整理をお願いします。』これは、消ぼう局の通信指令室からどこへの連絡ですか。下の図の中から選び、あてはまることばを書きましょう。 ③



2

はるかさんたちのグループは、まちの中でわたしたちの安全を守るために、どのようにふうをしているかを調べました。次の(1)~(3)の問題に答えましょう。

- (1) 次の図は、交通事故が起こったげん場と、そこで仕事をしているけいさつの人の様子を表しています。これを見て、図の中のアの人とイの人がしている仕事を、あとの1~4の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を書きましょう。 ④



- 1 交通事故を起こした人に話を聞くなどして、事故の原いんを調べています。
- 2 交通事故のげん場から、けがをした人を病院へ運ぶ手助けをしています。
- 3 交通事故のげん場の様子を、無線を使って通信指令室に連らくしています。
- 4 交通事故のげん場がこんざつしないように、交通整理をしています。

(2) けいさつの人の仕事のうちで、交通事故が起きないようにしている仕事を、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑤

- 1 どうなんにあったり、なくなったりした自転車をさがしています。
- 2 地いきの見回りをして、あやしい人がいないかどうか調べています。
- 3 安全運転をするように、安全教室などでよびかけています。
- 4 道をたずねてきた人に、道順を教えています。

(3) 下の①と②の2まいの写真をくらべて見ると、②の方が歩行者の安全がより守られていることがわかります。その理由をかたんに書きましょう。 ⑥

①



②



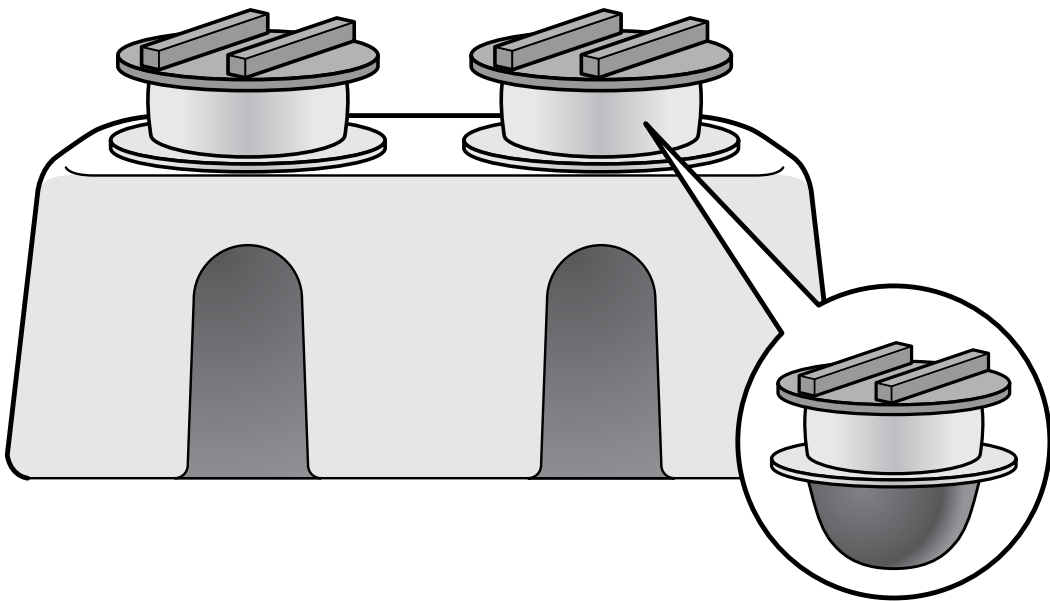
3

おさむさんたちのグループは、昔の人たちのくらしの様子について調べています。次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

- (1) みちこさんは、自分の住む地いきの人たちの昔のくらしの様子を調べることになりました。もっとも良いと思う調べ方を、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑦

- 1 地いきの地図で、地形を見てみます。
- 2 地いきに住んでいるお年よりの人数を調べます。
- 3 地いきに住んでいる中学生に話を聞きます。
- 4 地いきのきょう土し料館で調べます。

- (2) つとむさんは下の絵の昔の道具を見て、何に使ったものかを調べて、発表しました。この道具について正しく説明しているものを、あとの1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑧



- 1 米を入れて、たくわえておくための道具です。
- 2 米と水を入れて、ごはんをたくための道具です。
- 3 野菜を入れて、つけものをつくるための道具です。
- 4 木を入れて火にかけ、炭をつくるための道具です。

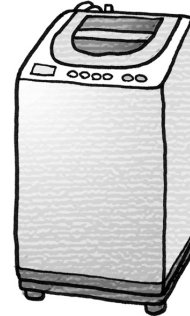
- (3) おさむさんは、グループの人たちと昔と今の道具を調べて、発表しました。アとイの発表の内よりの文として正しいものを、あとの1～4の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を書きましょう。

9

ア



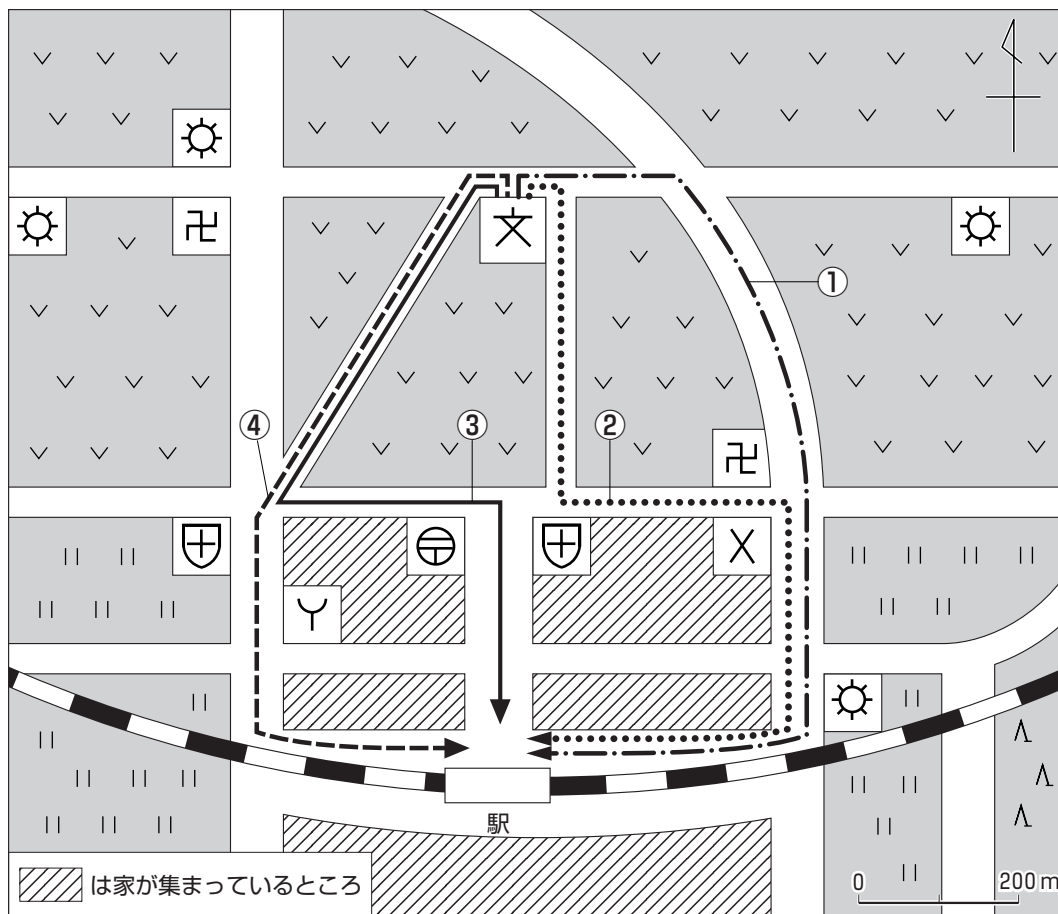
イ



- 1 板にほられたみぞに布をこすりつけるようにしてあらいます。よごれが落ちやすくなるように、よくくふうされた道具です。
- 2 せたくした衣服の下にしいて、アイロンをかけ、しわをのばすときに使う道具です。
- 3 ボタンをおすだけで、水あらいからだっ水までを自動的にやってくれる、大変便利な道具です。
- 4 ボタンをおすだけで、冷たくなった食べ物を温めてくれる、台所には欠かすことのできない大切な道具です。

4

ともこさんたちのグループは、学校のまわりを地図にまとめました。この地図を見て、あとの(1)~(5)の問題に答えましょう。



(1) 地図には寺が2つあります。1つは学校の西にあります。もう1つは、学校から見てどの方位にありますか。1~4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

10

1 南 2 南西 3 東 4 南東

(2) 学校のまわりの土地は、おもに何に利用されていますか。1~4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

11

1 畑 2 田 3 家 4 林

- (3) ともさんは、学校から駅まで歩きました。下の文は、ともさんが歩いた道順についてまとめたものです。この文に合うコースを、地図中の①～④の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑫

学校を出て南西に歩くと、病院が見えました。病院の前の交差点を東に曲がって歩くとゆう便局があり、ゆう便局の前の道を南に曲がってまっすぐ進むと駅につきました。

- (4) 学校のまわりの地図を見ると、Yの地図記号があります。これは、何を表していますか。1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑬

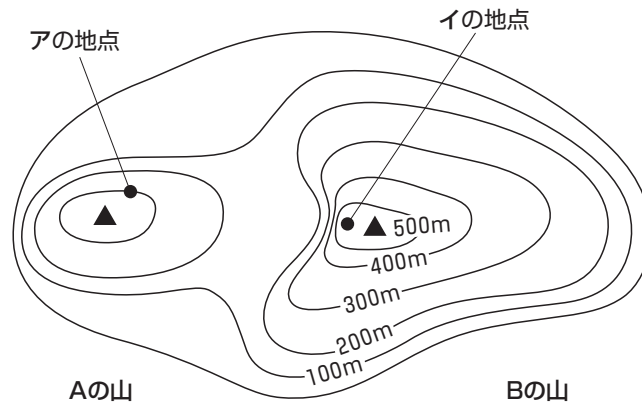
1 工場 2 消ぼうしょ 3 市役所 4 交番

- (5) この地図の全体からわかることを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ⑭

- 1 線路にそって、川が流れている。
- 2 線路は、南北に通っている。
- 3 駅のまわりには、家が集まっている。
- 4 工場は、駅の近くに集まっている。

5

下の図は、ある島の様子を等高線で表したものです。これを見て、あとの(1)～(3)の問題に答えましょう。



(1) アの地点の高さは何 m ですか。解答用紙の の中に数字を書きましょう。

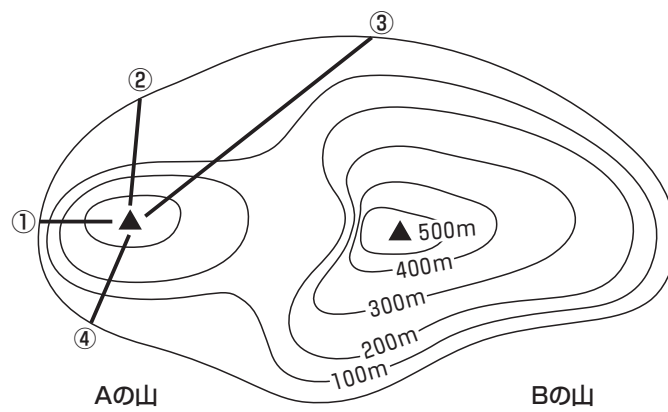
15

(2) イの地点から西の方向を見たときのけしきで正しいものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

16

- 1 イの地点よりももっと高いところに、Aの山のちょう上が見えます。
- 2 足もとを見ると、がけのような急な坂が見えます。
- 3 足もとの坂より、Aの山の坂の方が急です。
- 4 イの地点と同じ高さのところに、Aの山のちょう上が見えます。

- (3) Aの山にのぼるとき、坂がもっともゆるやかなコースはどれですか。下の図の①～④のコースの中から1つ選び、その番号を書きましょう。 17



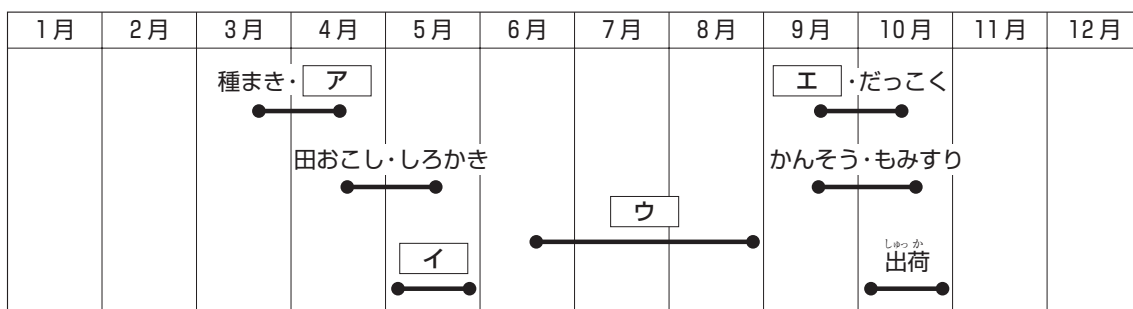
6

ともえさんたちのグループは、ある地いきの米づくりについて調べました。次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

(1) この地いきが、他の地いきと比べて米づくりがさかんなことを説明するためには、どのような資料しりょうが必要ですか。もっとも必要だと思う資料を、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 18

- 1 地いきごとのお店で売られている米のねだん。
- 2 地いきごとの人口や交通量。
- 3 地いきごとの田の面積。
- 4 地いきごとの水道やガスの使用量。

(2) ともえさんたちは、調べたことをもとに1年間の米づくりのこよみをつくりました。あとの1～4は、こよみのア～エのどれかの作業です。ア～エのうちのアとウにあてはまるものを、あとの1～4の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を書きましょう。 19/20



1 田植え



2 いねかり



3 なえづくり

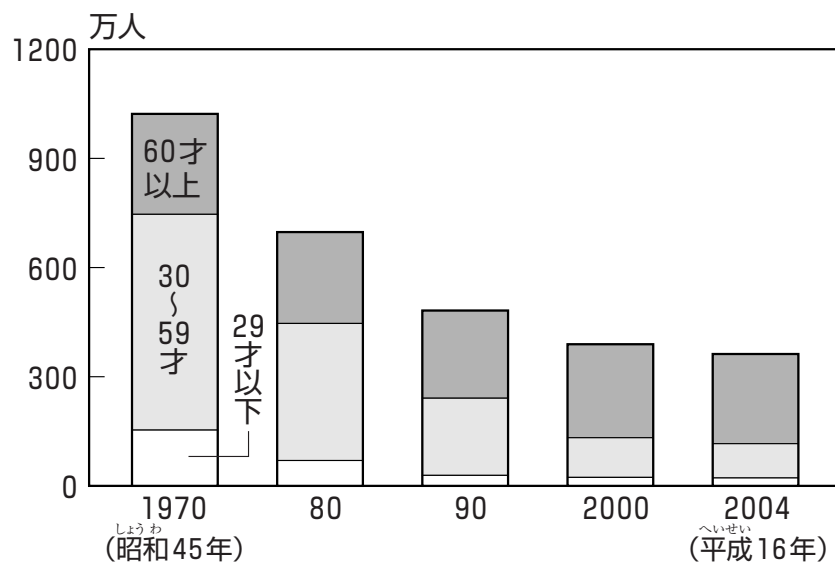


4 消どく



- (3) 次の資料をもとに、グループの中で出た意見で、正しいことをのべているものはどれですか。あとの1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ㊦

資料 農業で働く人の数



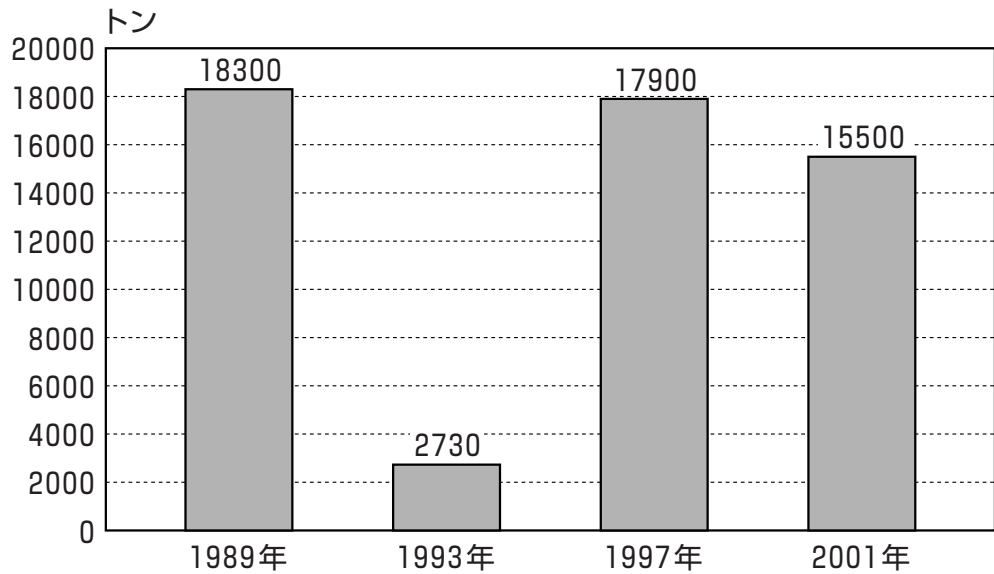
(「日本統計年鑑」平成7年・平成18年版)

- 1 農業で働く人の数はだんだんふえているけれど、60才以上の方はあまり変わっていないね。
- 2 農業で働く人の数はだんだんへっているけれど、60才以上の方はあまり変わっていないね。
- 3 農業で働く人の数はだんだんふえているけれど、29才以下の方はへっているね。
- 4 農業で働く人の数はだんだんへっているけれど、29才以下の方はふえているね。

7

しんごさんたちのグループは、ある市の米づくりについて調べ、資料Aと資料Bにまとめました。あとの(1)、(2)の問題に答えましょう。

資料A ある市の米のしゅうかく量



(東北農政局 青森農政事務所統計部資料(2006))

資料B ある市の6月から9月の月別平均気温(°C)

	1989年	1993年	1997年	2001年
6月	15.7	16.1	16.8	17.2
7月	21.1	18.3	22.7	21.9
8月	23.8	20.6	22.7	21.4
9月	19.1	18.7	18.5	18.7

(気象統計データ2006)

(1) 資料Aのグラフを見て、正しいことをのべているものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ㉒

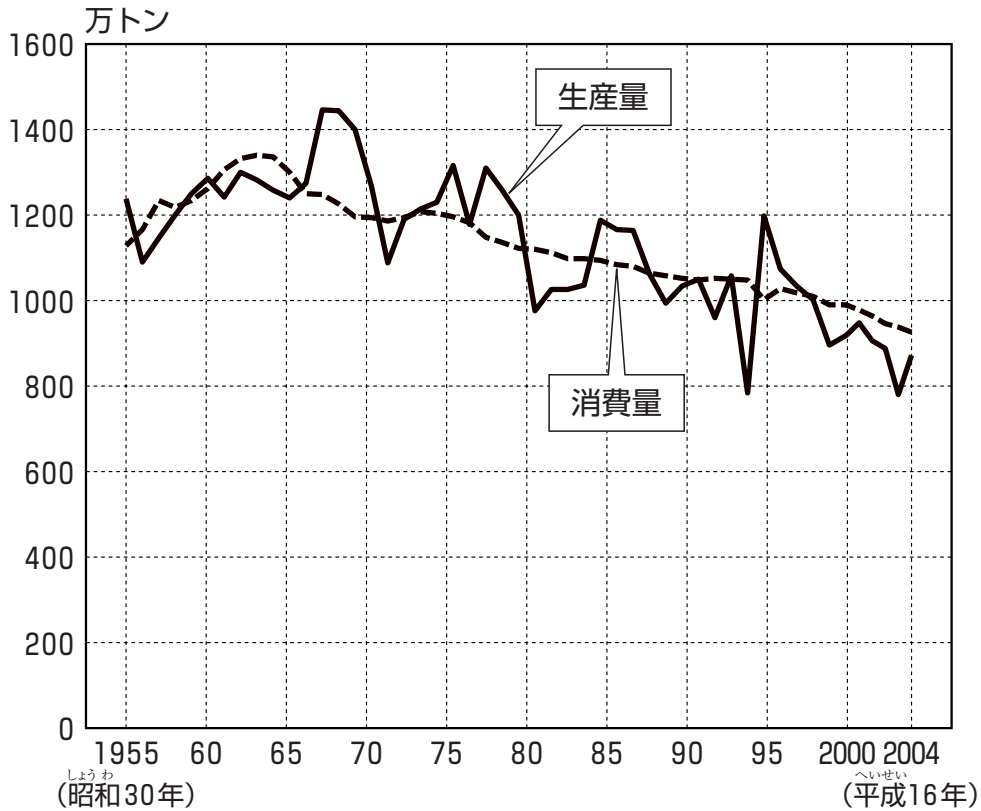
- 1 1997年の米のしゅうかく量は、1993年よりも15000トン以上多い。
- 2 1989年から2001年にかけて、米のしゅうかく量はずっとふえ続けている。
- 3 2001年の米のしゅうかく量は、1997年よりもちょうど2400トン多い。
- 4 どの年も、米のしゅうかく量は10000トンをこえている。

(2) 資料Aと資料Bから、1993年の米のしゅうかく量が少ない理由を、かんたんに説明しましょう。 ㉓

8

ゆうたさんたちのグループは、日本の米づくりについて調べました。あとの(1)～(4)の問題に答えましょう。

資料 米の生産量と消費量の変化

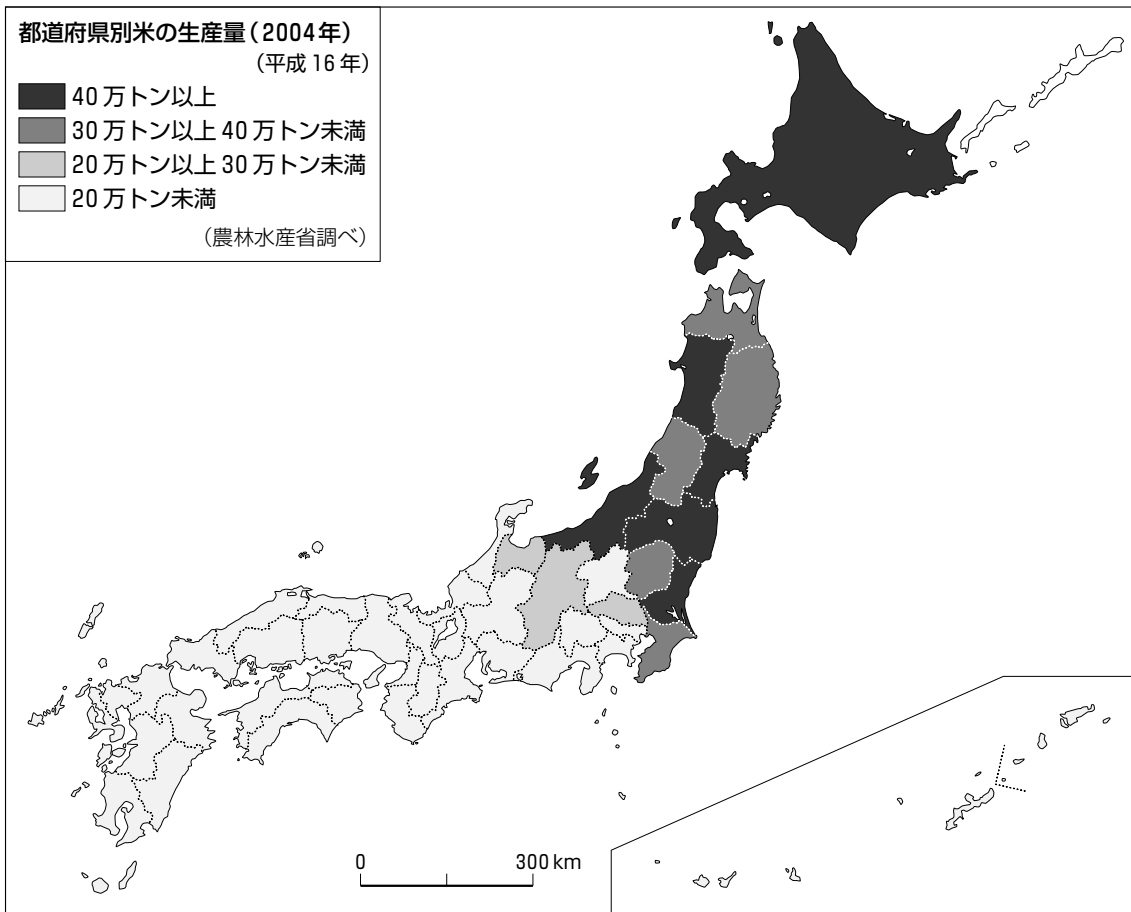


(昭和57年度・平成16年度「食料需給表」)

(1) 上のグラフは、米の生産量と消費量の変化を表したものです。1955年から2004年までの間で、米の消費量をもっとも少なかったのは何年ですか。4けたの数字で書きましょう。 ㉔

(2) 上のグラフ全体から読み取れることとして正しいものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。 ㉕

- 1 1965年から2004年までの米の消費量は、全体として見ると、へってきている。
- 2 1955年から1990年までは、いつも米の生産量が消費量を上まわっている。
- 3 1965年と2004年の米の生産量をくらべると、約1000万トンへっている。
- 4 1980年から2004年まで、米の生産量はへり続けている。



(3) 上の地図は、都道府県別の米の生産量を表したものです。この地図から読み取れることから正しいものを、1～4の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

26

- 1 ^{あいち}愛知県は米の生産量をもっとも多い県のひとつである。
- 2 九州や四国では、どの県も米の生産量が20万トン以上である。
- 3 人口の多い都道府県ほど米の生産量が多い。
- 4 米の生産量が多いところは、北の地いきに集中して見られる。

(4) 米の生産量が20万トン以上30万トン未満の県は3つあります。そのうちどれか1つの県名を書きましょう。

27